

## 立教大学フランス語フランス文学会会務報告

第10回大会が2024年1月6日(土)池袋キャンパス5号館5301教室において開催され、約60名の参加者がありました。

### 第10回大会プログラム

- 15:20 総合司会：坂本浩也（立教大学文学部）  
開会の辞：小倉和子（立教大学異文化コミュニケーション学部）
- 15:30～16:20 研究発表「サルトル演技論における演技する者と俳優」  
発表者：張乃烽（立教大学文学研究科博士後期課程）  
コメンテーター：翠川博之（東北学院大学准教授）  
司会：澤田直（立教大学文学部）
- 16:30～17:30 講演：「ドラマトゥルクという仕事」  
講師：長島確（ドラマトゥルク，東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科准教授）  
司会：菅谷憲興（立教大学文学部）
- 17:30～17:45 総会，須山賞
- 17:45 閉会の辞：横山安由美（立教大学文学部）
- 18:00～20:00 懇親会

### 総会要旨

- 1) 人事，会計：幹事の人事が承認され，新会長に横山が選出された。また会計報告が行われ，承認された。
- 2) 第10回須山賞 受賞者発表および授与式

### 2023年度人事

会長 菅谷憲興  
教員幹事 横山安由美 桑瀬章二郎 岡村民夫 平賀裕貴  
大学院生委員2名 池田百花（博士） 久野聡志（修士）  
学部学生委員8名 小崎ひより（4年） 廣木萌絵（4年） 菅原凜（3年） 高杉芽衣（3年） 笠森陽咲（2年） 中津彩花（2年） 浅田大凜（1年） 伊藤なつ詩（1年）  
監査 山田仁

### 第10回須山賞（本学会の奨励賞）

受賞者：森本悠人氏 対象業績：「フローバールと男性社会」（2022年度博士論文）  
賞状と副賞（2万円）が贈呈された。